

せんちよう

広報

2016.02
Vol.11
WINTER



1月14日 千丁中 合格祈願餅つき



3年1組



編集・発行 千丁校区まちづくり協議会 広報委員会
八代市千丁町新年田1434 連絡先46-1720



3年2組

祝 成人式

成人の抱負

田中志歩(南吉五丸)



1月10日(日)八代厚生会館
大ホールにおいて、盛大な成人
式が開催されました。

八代市では、総数1120名
(男性・543名、女性・57
7名)の方々が、新成人となり、
久しぶりに会う友人との再会
に感激している人、普段会う友
人の見慣れない晴れ着姿に照
れ笑いする人、一人前になった
我が子の姿に感動している保
護者の方々などの姿が見られ
ました。



新成人が生まれた20年前は、地下鉄
サリン事件が起こり、多くの犠牲者が
出ました。スポーツ界では、錦織圭の
師匠である松岡修造氏がウインブル
ドンで、日本人男子として62年ぶりの
ベスト8進出を果たしました。
また、へそ出しルックやルーズソツ
クスなどが流行し、この時に「子ギヤ
ル」という言葉も生まれました。プリ
クラや、携帯電話ムーバの登場も同時
期で今に至っています。



家族や恩師をはじめ、友人、地域の皆様等：多くの方々にお世話になりながら成長し、無事この良き日を迎える事ができるという事を心から感謝しています。

これまでは家族に頼ってばかりの私ですが、成人式という節目を迎えることにより、一社会人として自分の言動に責任を持ち、何事にも粘り強く頑張り、後悔のない人生を送っていけるようこれからも益々精進していきたいと思えます。

まだまだ未熟ですので、人生の先輩方の良い所を見習い、少しでも近づけるよう努力し、自分も後輩のお手本となれるような大人になりたいと思えます。



い草の里ならではのしめ縄を



12月13日(日)千丁公民館において、女性グループネット千丁主催による、い草のしめ縄づくりが開催され46名の参加がありました。



い草の里らしく、い草のしめ縄で正月を迎えようと始まったい草のしめ縄づくり。
講師を担当したのは、女性グループネット千丁の一グループで手作りの会「蘭・えるぶ」の杉本文香さん。手作りの会「蘭・えるぶ」は、八代の特産物であるい草を使って町おこしをしようと平成11年に発足した女性グループです。



素敵な作品ができました



先ず、水で湿したい草を縄状に練ります。三人が一組になり、引っ張り合いながら練っていくため、思いのほか力がいり汗ばむほど。しかし「い草の香りに癒されます」と大好評。
親子での参加も多く、綱引きのように、楽しそうに遊ぶ姿も見受けられました。
次に、練ったい草を輪にして、グループで飾りを付けていきます。今年は、布で作った薔薇や紙粘土で作った鏡餅・干支の狼、それに祝儀袋の水引を再利用。同じ素材ながら、それぞれ違うオリジナルのしめ縄が出来上がりました。

引っ張って！
引っ張って！



出来栄
どうですか？

防災・通報・避難訓練

～あけぼの保育園～



12月14日(月)あけぼの保育園にて全クラス参加の、防災通報避難訓練が行われました。
園児たちは、避難ベルが鳴り出すと、職員に連れられ園庭に移動します。
慣れた様子の年中、年長組の園児たちの中、驚いたのか、中には泣きだす年少組の園児もいて、ワクワク・ドキドキのスタートでした。
訓練内容は、職員による消火器を使った消火訓練や、消防車にはどんな機能が付いているのか、消防士の説明を聞いた後、実際の消防車を見て、触れる体験などが行われました。
間近に見る本物の消防車や、憧れの消防士の方々と触れ合う園児たちの様子は、パワー溢れるものでした。
あけぼの保育園では、毎月防災に関する訓練が行われており、この様な大規模な訓練も年2回実施されています。
そのため、園児たちの反応を見ても、日頃から防災に対する意識が高かったなあと、感心させられました。
師走の寒い中での訓練も、園児たちの元気な笑顔で、賑やかな楽しい訓練となりました。



平成28年1月10日(日)

場所：千丁町公民館駐車場

主催：千丁校区まちづくり協議会

もぐら打ちのつと作りと、紙パックトンボ作り



今年で3回目となるもぐら打ちのつと作りが、老人クラブ連合会とまちづくり協議会人財バンク登録者のお手伝いのもと開催され73名の親子が集まった。

今年はカラフルなビニールテープをあしらったつとが人気で、準備したテープは早くも品切れ。又、今年は紙パックを使った紙パックトンボとブーメランのコーナーも設置された。

つとが出来上がり後、早速もぐら打ちの唄に合わせてもぐら打ちの練習もあり、会場は笑顔でにぎわっていた。



お菓子の配布もありました



紙パックトンボ
ブーメランコーナー



準備された
大量のワラ!



寒さに負けず叩きました！ もぐら打ち

1月14日(木) 伝統行事である「もぐら打ち」が、町内各地で行われた。

小学校近くの住宅街では、子ども達と保護者で編成する複数のチームが入れ替わり叩く場面もあり、お家の方はせつせつとご褒美のお菓子を配られていた。

つとの材料となるワラの確保など、地域で協力し後世に伝えたい行事です。



北村区

どんどや訪問



今年は1月10日(日) 北村区のどんどやお邪魔しました。
この日午後13時よりどんどやに点火され、区民約60名の方々が次々と集まった。主催は北村子供会で、準備には久保義之区長はじめ地域の役員さんの方々が竹切りから設置まで手伝った。
焼いた餅を砂糖醤油で食べたり、おき火でじっくりと焼いた焼き芋を食べたりと、家族皆笑顔で頬張る姿が印象的だった。



千丁中文化祭

「感謝・心に響く思いを形に」

去る11月15日、千丁中文化祭が、中学校とパトリリア千丁文化ホールにおいて開催されました。今年のテーマは「感謝・心に響く思いをカタチに」でした。最高の形で終わろうとする気持ちが団結力となり、感動の輪が広がりました。



吹奏楽部による演奏



緊張感たどる演武の激々



千丁幼稚園児によるダンス



英語科 英語暗唱発表



2年生による劇「職場体験を通して」



力作揃いの展示物



3年生による劇「私の選択」～築こう千丁中新時代～



先生方とPTA役員による合唱



全校生徒によるエンディングと全校合唱

チャレンジ走大会



12月15日チャレンジ走大会が行われました。12年生は1000m、3,4年生は1600m、5,6年生は2200mの目標タイムと順位を競いました。

寒さも感じさせない程の力走に、日頃の体づくりの成果を見ることができました。

寒い中、沢山の応援をありがとうございました。



楽しかった修学旅行

小学校・6年生

11月18日・19日6年生は長崎へ修学旅行に行きました。平和の大切さと異国情緒に触れた社会科学習となりました。



大浦天主堂



平和公園



美味しかった長崎の味



補上天主堂

剪定で

木は

生きてくる



松の剪定・手入れ講習会開催

昨年の11月22日、「まちづくり協議会」主催で、「松の剪定・手入れ講習会」を開催しました。

講師は、「まちづくり協議会」の人財バンクに登録されている新牟田地区の磯崎清光さん。

参加者は16人(女性2人、男性14人)でした。



講師 磯崎清光さん

地域の仲間が講師で 松の手入れ講習会

手入れの行き届いた緑蔭講師の自宅庭で、まず薬剤散布や芽摘み・剪定など、1年を通じた松の手入れについて講師より全体的な説明を受けました。



それから、講師による剪定の実技に移りました。参加者は、剪定のコツを学ぼうと熱心に見入り、講師に多くの質問を投げかけました。

松の剪定の難しさを 実感！

その後、近くの「まちづくり協議会」吉井会長宅に場所を移し、会長宅の松を講習台に参加者が各自で剪定の実習を行うことになりました。



最初、指や剪定ハサミをどう動かしていけばいいか戸惑う人も多かったのですが、講師の「外芽を2本くらい残して他は切り取る」「芽や葉は先の方から手前に摘んでくる」「2〜3年先を考えて枝は切る」などのアドバイスや手ほどきを受け、少しずつ剪定の動きが取れるようになりました。

講習に参加した太牟田地区の田中順子さんは「自宅の松の剪定をしてみたいなと思って参加しました。丁寧に教えていただいたので、コツがつかめてきました」と嬉しそうに話していました。

講師の磯崎さんは「皆さんにどれだけ伝わったかなあ」と心配されていました。参加者からの「今日はとてもためになった」という声に思わずニコリ。

「まちづくり協議会」では6月にも「松の芽摘み」の講習会を開催予定です。



地域にお返しを！

千草寮入所者

いくさの里公園で
草むしり



昨年の10月30日、太牟田地区の救護施設「千草寮」に入所されている8人の方がいくさの里公園で草むしりをされました。日頃からいくさの里へ散歩しているので、なんらかの形で地域にお返ししたいと入所者から自発的な声があがり、この日実現したものです。

「千草寮」について、副施設長片山博之さん、介護支援員松田理恵子さんに、簡単に説明していただきました。



千草寮は救護施設で、家での日常生活が難しい人53人が現在入所しています。

施設では、一人ひとりの状況に応じて、経済的自立・日常生活自立・社会生活自立の3つの自立を目指して、支援活動を行っています。

千草寮は開設して55年になりますが、まだまだ知られていません。今年の4月、新しく建て替えられ、きれいになるのを機に、是非地域の方々に来ていただき交流ができればと思っています。

また、地域の皆様が生活するうえでお困りのことがありましたら、千草寮にお気軽にご相談ください。

年末年始 交通事故防止運動 啓発キャンペーン

12月21日～1月3日

年末年始はお酒を飲む機会が多く、交通事故も多発することから、毎年全国的に交通事故防止運動が実施されています。

千丁校区でも期間中の12月21日午後から、「まちづくり協議会」主催による約30名の参加のもと、下校中の小中学生やドライバーを対象に、交通誘導や啓発キャンペーンを行いました。



運転中のドライバーに対し、パネルによる啓発



磯崎淳一
千丁駐在所長

磯崎淳一千丁駐在所長に、昨年の千丁町での交通事故の状況をお聞きしました。

昨年の千丁町での交通事故件数は16件で一昨年より3件減少。

事故で多いのは、まず見通しの良い交差点での出会いがしらの事故、それから、信号無視や点滅信号箇所での事故が多いことを指摘されました。

町民の皆さんには是非法規に則った運転、思いやりのある運転をしてほしいと話されました。

校区福祉会だより

千丁校区福祉推進協議会 (☎46-2611)



参加の皆さん



上位入賞の皆さん



競技の様子

11月6日(金)、さわやかな秋晴れの下、千丁東グラウンドにおいて「第7回高齢者グラウンドゴルフ大会」を開催しました。各地区より約130名の方が参加され、赤・青の2コート計16コースを回り試合を楽しまれました。試合中は真剣にプレーする中にも時折笑い声が聞こえるなど、校区内の親睦と健康づくりを図るうえで大変すばらしい大会となりました。この大会の上位入賞者は次の方々です。

上位入賞者

- 1位 泉富士子さん(西上)
- 2位 小田則子さん(新3)
- 3位 山崎カナエさん(東牟田)

親睦を深め、はつらつと
第7回高齢者グラウンドゴルフ大会



選手賞状 (前田スミ子さん)

健康には笑いが大切!!

第9回 福祉のつどい開催



11月21日(土)、パトリア千丁において「第9回福祉のつどい」を開催しました。今年は「くまもと笑いヨガ倶楽部」の西嶋敏氏を講師に招き、笑うことの大切さ・健康と笑いの関係性など、会場を巻き込んでユーモアたっぷりに講演して頂きました。

講演後に開催した演芸大会では、子ども民謡スクールと地区代表5組の発表があり、歌や踊り等、各地区の趣向をこらした発表に会場からは大きな拍手が送られました。

来年は節目の10回目になります。これまでの経験と反省を踏まえ、校区の皆様喜んでいただける大会づくりに役員一同頑張っていきます。



おさやひょっとこ会の皆さん



西上の皆さん



西下の皆さん



子ども民謡スクールの皆さん



「くまもと笑いヨガ倶楽部」講演の様子



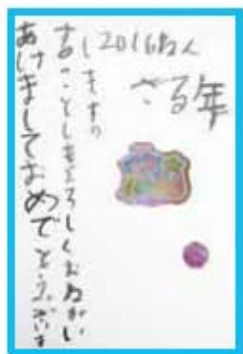
東牟田の皆さん



上土の皆さん

**新年のご挨拶
年賀状交流事業**

今年も一人暮らし高齢者・見守り対象者の皆様に対し、各地区の子供会並びに学童保育所にご協力頂き、年賀状を投函しました。この事業は、子供たちと高齢者の交流を図る為、毎年実施しています。年賀状が届いた皆さんいかがだったでしょうか。



ゲームを楽しむ参加者

10月28日(金)、東牟田地区において、一人暮らし・見守り対象者交流会が開催されました。包括支援センター「やまびこ」による健康寿命のお話やクイズ・ゲーム、その後開催された食事会など、参加された対象者の皆様も大変楽しそうに過ごされていました。今後も地域の絆を大切に、支え合いながら生活していきましょう。

**地域みんなので支え合う
一人暮らし高齢者・
見守り対象者交流会**



いきいきサロン紹介

あんたも寄らんかな

新牟田一番

いきいきサロン代表

有田昌眞

新牟田一番いきいきサロンは平成19年2月に立ち上げました。地区のサポーターや社協のサロン指導員の皆さんと協力しながら月1回のペースで開催しています。毎月約20名の参加者で活動を行っており、ゲームや講話・体操、1月には新年会、年に2〜3回はグラウンドゴルフを行うなど皆で楽しく過ごしています。新牟田一番地区の皆さん、サロンが開催しているのを見かけたら是非、気軽にお立ち寄り下さい。皆さんの参加をお待ちしています。



いつでも真剣勝負!



**今年も自信作が
できました!**

**門松
つくり**

12月25日(金)、今年もバトリア千丁玄関前に門松を飾りました。千丁校区福祉会の役員有志一同で毎年作製しているもので、例年に負けない立派な門松が出来たものと自信しております。来館された皆様いかがだったでしょうか。今年も皆様の幸せを役員一同願っています。



ご寄附

左記の方々よりご寄附を頂きました。ありがとうございました。

宮本 かつ代 様
野口 静子 様

廣 告

千丁町の皆さん 你好(ニーハオ) 人財バンク



本場のギョウザ！食べてみませんか！

No.3

初対面の印象は、若々しくチャーミング。日本語は学生の頃の語学選択で学ばれ、中国では日系企業に勤務されていたそうで、千丁町の方との結婚を機に来日され10年余り。

浜田 穂さん(八代新地) 11月から千丁公民館に於いて中国語講座の講師をされています。人財バンクに登録された方の講座開催は初めてのことで、先日見学させていただきました。受講者は14名。皆さん独特の発音やアクセントに苦慮されている様子でした。

日本語が堪能なことから、中国からの観光客や企業視察に来られる方々の通訳を依頼されて出かけられることもあるそうです。

また、公民館や子育て支援センターで「ギョウザ料理教室」を開くなど活発に活動されています。本場中国のギョウザは、ネギと生姜が基本。皮も手作りで、モチモチ感が美味しい秘訣だとか。

2人の男の子の母親でもあり忙しい毎日ですが、沢山の方との交流がとても楽しいとおっしゃっていました。

まちのスケジュール



- 青少年育成部会 (予定)
町内史跡巡りウォーク (4/19)
- 地域安全部会 (予定)
春の交通安全運動 (4月)
- 文化スポーツ部会 (予定)
岩崎神社大祭 (4/15)
- 健康福祉部会 (予定)
文化活動祭 (3/5,6)
- 校区福祉推進協議会 (予定)
先進地視察 (2/8)
(大分県竹田市入田地区 社会福祉協議会)

親子料理教室のお知らせ！

場 所：千丁公民館 調理室
日 時：2月20日(土) 9:30~12:30
参加費：300円/1組 米子どものみでも300円
当日は **15組** の参加となります
主催：食生活改善推進員協議会 千丁地区

編集後記

「若者・若者音・馬鹿者がまちを盛り上げる」というフレーズを耳にしたことはありませんか？「若者」が受けられるのは、固定観念にとらわれない発想力や素早い行動力などその特性が発揮されることからでしょう。

今月号の中で、成人式を迎えた若者を取り上げています。お祝いの気持ちだけではなく、千丁校区のまちづくりにも、若者の夢園が増えてほしいとの願いも込められています。

(広報委員 吉川)

まちづくり協議会 構成団体紹介

J A 東部総合支所

J A やつしろ東部総合支所は、平成25年11月に薩摩地区と千丁町地区が統合し、現在26名の職員で金融・共済事業と購買事業の業務を行っております。今年の4月には購買店舗が新たにオープンする予定です。

また、J A やつしろは合併20周年を迎え、地域住民の皆様にも、「安心」「安全」「満足」をお届けできるよう努めてまいりますとともに少しでもまちづくりのお役にたてるよう、地域に根ざした活動を行っていきたくと考えております。



広 告